
21. 前年度クラブ事業実績報告

1. 会員組織

石川 悟

会員相互の情報伝達を円滑にするため、e-メールの活用を進めようと、会員全員にアンケートを行いました。メールの使用頻度、会員へのアドレス周知の可・不可などを尋ね、事務局で結果をまとめ、例会の案内など、極力メールを使うように努めました。

2. 会員選考・職業分類委員会

星 勝治

本年度も昨年度に引き続き会員の増強が出来る様、職業分類表の充填、未充填についての見直しを行い、日立南RCにふさわしい会員増強を行い、選考を出来るように致します。

3. 会員増強委員会

白土 仙三郎

退会者を多く出すこととなり、大変残念に思います。

4. ロータリー情報伝達委員会

副委員長 石川 悟

2014・2015 年度川崎会長7つの具体的事業目標を揚げられた。その第一に揚げられたのが「会員増強および退会防止」です。情報委員会としては、新人に新しい環境に早く溶け込んでほしいのとの希望から小山高一委員長(2015年3月退会)が炉辺会合で「ロータリークラブとは」から始まるロータリーに関するオリエンテーションを行いました。

5. 出席委員会

小澤 興

出席はロータリー会員の最小限の奉仕で、出席により親睦が得られ、奉仕の理想が高められます。

会員ならびにクラブの正確な出席率を例会ごとに公表しております。

会員の他クラブ例会への出席、あるいは各種ロータリー行事への参加は、ロータリアンとしての権利であり、出席補填(メイクアップ)として奨励しております。

出席率 100%以上の会員は本年度16名で、記念品を贈呈いたしました。

また、出席免除会員を増やし、出席率増加に努めました。

6. クラブ会報委員会

高島 章行

川崎年度も皆のおかげで

①HPとリンクした週報の作成

②みんなのためになる週報の作成

③ゲスト及び希望者のために例会に毎回3部作成

を達成致しました。ご協力ありがとうございました。

7. 親睦活動委員会

池澤 健

2 年連続の親睦委員長で内容も同じになってしまいましたが、親睦を深められたと思います。1 年間、会員の皆様のご協力により楽しくできました。ありがとうございます。

8. 雑誌・広報委員会

信太 克己

事業方針として「ロータリーの友精読率を上げること」と「ロータリー活動を広く地域の人たちに知っていただくように努めること」の 2 点を揚げたが実績としては、

①毎月初めの例会で新しく届いた「ロータリーの友」の見所、読みどころを紹介した。

新入会員を含め精読率は上がってきているように感じる。

②3 月には「ロータリーの友」地区代表委員:木曾正明様に「外部卓話」をお願いした。

「ロータリーの友」を理解するには次年度の地区委員の「外部卓話」を積極的に活用すべきと思う。

9. プログラム委員会

宮本 尚彦

本年度はクラブの活性化、会員相互の理解と親睦を図るを会長、幹事の計画の下、初期の目的を達成されましたことを会員の皆様にお礼申し上げます。

炉辺会合での次年度目標課題の聴取に、参考意見での多くの把握に奏効した事と思います。

今後は我々近隣社会に於ける必要性の認識、例えば高齢化社会に伴う行政の在り方、学童のいじめに対する処方策、身近な重要事項と思います。

10. ニコニコ BOX 委員会

小倉 正美

川崎年度における奉仕活動の資金源でありました「ニコニコBOX」収入は、予算額1,350千円を上回ることが確実となりました。

あらためて皆様のご協力に感謝申し上げます。

また、ユニークなコメント等を表彰する「ニコニコ大賞」については、多くの方が同上「」のコメントが多く、選考に苦慮致しておりますが、最終例会のニコニコBOXをもって締切、大賞を決定したいと存じます。

なお、今年度の「ニコニコ大賞」の商品は予算の関係上、豪華ゴルフボールを進呈する予定です。

11. 会計

小倉 正美

会長の方針に基づいた各委員会の予算編成に協力し、かつ期間中の資金収支を厳正に管理しながら、健全なクラブ財政の運営に努めました。

12. 会場監督 (SAA)

高島 章行

委員長多忙のため、副委員長として例会進行を務めさせていただきました。印象に残るのはガバナー公式訪問で岩下委員長とともに会場監督を務めさせていただいたことです。1 年間ありがとうございました。

13. クラブ管理運営委員会

川村 昌弘

クラブ管理・運営委員会は「出席」「親睦活動」「プログラム」「ニコニコBOX」の各委員会のフォローを1年間させていただきましたが各委員長をはじめとする委員会の皆様がスムーズに協力して運営をしていただいたお陰で安心して委員長を務めることができたことをご報告させていただきます。1年間ありがとうございました。

14. 職業奉仕委員会

石川 悟

今年度は以下の3つの事業を行いました。

1、会員事業所の優良従業員表彰を行いました。(2014年10月28日)

(株)石川工業所(2名) 石川クリニック(1名) 社会医療法人 ひたち医療センター(1名) (有)オフィス バロン(2名) 日立アプライアンス(株)(2名) 社会福祉法人 山桜会(1名)

各事業所従業員の皆様の生き生きとした笑顔が印象的でした。

2、職場訪問 作成されたビデオで紹介(2014年11月25日)

千葉隆一会員の(有)日立鋼建と佐藤信彦会員の金沢産業(株)の紹介を行いました。会員全員が現場に出向くことがなかなか難しい状況で、ビデオによる紹介は、興味深いものでありました。

3、職業奉仕に対する卓話 元茨城キリスト教大学講師 石川 都氏(2015年5月19日)

卓話は職業倫理の歴史的背景と今後必要な死生観の確立などについてであり、短時間でしたが、多方面にわたる内容でした。

15. 社会奉仕・環境保全委員会

鹿志村 高道

2014～2015年度における活動内容をご報告いたします。

- ① 「NPO法人 日立ふきのとうの会」の協力、支援としまして、毎年恒例の七味唐辛子、梅ジャムの販売において会員の皆様に大変御世話になりました。また、今年は看板設置に地区補助金を使わせていただき、地域の人々にも理解度を務めてもらった1年でした。
- ② 日立特別支援学校の体育祭、卒業式、入学式に出席し、先生方との意見交換をしてみました。
- ③ その他社会奉仕に関する他団体の支援をしてきました。
1年間ありがとうございました。

16. 青少年奉仕委員会

弓野 博司

今年度は、3件の事業を目標に掲げて展開致しました。

1. 日立南R. C杯ミニバス大会の支援ですが盛大に行われた事をご報告いたします。
2. 地域の青少年奉仕の支援ですが、「日立市青少年育成推進会議」に委員として参加をして協力いたしました。
3. 2820地区青少年奉仕プログラムの参画ですが「ライラ」に米山奨学生と共に参加いたしました、他に第一分区6クラブが共同提唱で「ローターアクト」クラブを復活させる中心的な動きをしました。
会員の皆様一年間ご協力ありがとうございました。

17. 国際奉仕委員会

木本 貴一

下記に挙げた本年度の事業計画は全てを実施し、成功裏に1年間を過ごせた事に感謝申し上げます。

特にワイキキRCとの往復2か月に渡る短期交換留学生については、8年目に入り年々パワーアップしてきた事を喜んでいます。

また、姉妹クラブであるワイキキRC主催のIFFにも17名の参加をいただき、無事ワイキキを訪問できました事に感謝申し上げますと共に、年々交流が深まっていく事を喜んでいます。

- ① 姉妹クラブワイキキRCとの短期交換留学生の継続
- ② ワイキキRCインターナショナル・フード・フェスティバル (IFF) への参加
- ③ 世界社会奉仕(WCS)を活用した「この指とまれ」事業への参加
- ④ 世界社会奉仕(WCS)MG・DDFを活用した事業の実施

18. ロータリー財団委員会

石川 國博

財団寄付は皆様のご協力により1人平均が2820地区トップの256. 8ドルとなりました。地区補助金では社会奉仕委員会によるNPOふきのとうの会へ看板取付支援を行いました。

グローバル補助金では国際奉仕によるこの指とまれ事業に参加しました。

19. 米山記念奨学委員会

高島 章行

今年も3月まではベトナムから留学生マックレハー君、4月からは中国から庄文晋君を米山奨学生として迎えることができ、人・文化について理解を深めるとともに国際親善の基礎となる「米山奨学委員会」に関心を深める機会が増えたと実感しております。寄付については普通寄付金一人5,000円、特別寄付2,000円を全員からいただくことができましたが、目標である一人25,000円には足りませんでした。法人寄付につきご理解をいただく事ができず力不足であったことを反省しております。次年度頑張ってくださいと思います。